

「 国際知的財産法制の調和をめざして 」 < 開発途上国の声 >

2008 年 7 月 17 日 (木) 10:00 ~ 17:00

関西大学千里山キャンパス 尚文館マルチメディア AV 大教室にて

主 催 独立行政法人国際協力機構 (JICA)
財団法人比較法研究センター
関西大学法学研究所

WTO/TRIPS 協定による知的財産権のグローバル・ルールが始動より 14 年が経過しました。現在、加盟 152 カ国のうち、一部を除くほとんどの国で協定遵守のための国内法整備は最終段階にあり、法の運用にますます重点が置かれております。制度面においては工業先進国、開発途上国を問わず各国の共通項は大きくなってまいりましたが、途上国ではエンフォースメントが非常に大きな課題とされており、また、途上国の固有の伝統技術産業や天然資源の保護問題や、知的財産権と環境などの問題は、国によってはこれまでの「対応を迫られる立場」からむしろ「対応を迫る立場」への移行などといった独自の動きが出てきておりますが、国際機関ではまだ議論が分かれるところです。さらに、情報や医療技術分野などの急速な発達にともなう新領域の問題も、今後の課題をより複雑化しております。

本年度の国際シンポジウムでは、7 カ国 (中国・インドネシア・ミャンマー・セルビア・チュニジア・ウクライナ・ベトナム) の専門家による知的財産制度の現状と課題の紹介に加えて、これまでの近代知的財産権法制度をもう一度新たな視点から見直し、21 世紀の多様化社会において知的財産権法制度がどうあるべきか、わが国がどのように貢献していくべきかを探らうとするものです。

開発途上国政府の 7 カ国 8 名の知的財産権担当の専門家のパネリストとともに、また、わが国の専門家もアドバイザー・グループに加わっていただき、ご参加の皆様方と種々の意見交換を図り、知的財産権保護制度の次世代型のあり方を考える場に致したいと存じます。

各界の皆様のご参加をお待ちいたしております。

なお、パネリストは国際協力機構の「国際知的財産権コース」研修で来日されている各国政府のエキスパートの方々です。

開 催 要 項

日 時： 2008 年 7 月 17 日 (木) 10:00 ~ 17:00

開催場所： 関西大学千里山キャンパス 尚文館マルチメディア AV 大教室
阪急電鉄 千里線北千里行き「関大前」下車 (梅田より約 20 分)、徒歩 7 分
交通アクセス <http://www.kansai-u.ac.jp/Guide-j/access.html>
キャンパスマップ <http://www.kansai-u.ac.jp/Guide-j/mapsenri.html>

テ ー マ： 国際知的財産法制の調和をめざして < 開発途上国の声 >

主催： 独立行政法人国際協力機構（JICA）
財団法人比較法研究センター
関西大学法学研究所

議長： 江口 順一 氏 帝塚山大学大学院法政策研究科教授・大阪大学名誉教授

コメンテータ： 阿部 浩二 氏 社団法人著作権情報センター附属著作権研究所長・
岡山大学名誉教授
山名 美加 氏 関西大学法学部准教授

パネリスト：

中国	Mr. ZHANG Zai-Qun 遼寧省科学技術庁 政策・規則・制度改革課課員
インドネシア	Mr. FAUZY Muhammad 法務人権省 知的財産総局(DGIPR)二国間協力課課長
ミャンマー	Ms. Tin Mar Lar Win (A) Malika 法務長官室 法規部 法律専門官
セルビア	Ms. MILOVANOVIC Natasa 知的財産庁 特許審査官
チュニジア	Ms. YOUSFI Fatma Zahra ボルジュ・セドリア・テクノパークバイオテクノロジーセンター エンジニア
ウクライナ	Mr. STELMAKH Oleksiy 経済省 人道社会領域開発部人道開発課 主任
ベトナム	Mr. BUI Van Sy 科学技術省 法制局 専門官
ベトナム	Ms. TRAN Nguyet Minh 国家知的財産権庁 法制・政策課 法律専門官

なお、シンポジウムは同時通訳付きにて行います。

参加費用： 不要

参加方法： 最終頁の参加申込書に必要事項ご記入の上 FAX にて、もしくは必要事項を e-mail にて
ご連絡の上、7月10日（木）までに下記事務局までお申込み下さい。
必要な方には後日会場地図等をご送付もしくは e-mail にてご連絡申し上げます。

事務局： 京都市下京区中堂寺粟田町 93 京都リサーチパーク 4 号館（〒600-8815）
財団法人 比較法研究センター 佐藤(sato@kclc.or.jp)
TEL： 075 - 315 - 9922
FAX： 075 - 315 - 9930

以上

FAX:(075)315-9930

財団法人 比較法研究センター宛 (添状なしで本申込書のみお送り下さい)

国際知的財産権シンポジウム 参加申込書

会社・事務所 ・ 大学名		
上記英文名		
同上所在地	〒	
電話・FAX	電話	FAX
参加者	所属・役職名	氏 名
		(英文)
		(英文)
		(英文)
通信欄	会場地図送付 送付希望 ・ 必要なし 送付先 e-mail address :	

e-mailにて上記内容をsato@kclc.or.jpまでご連絡いただいても結構です。